

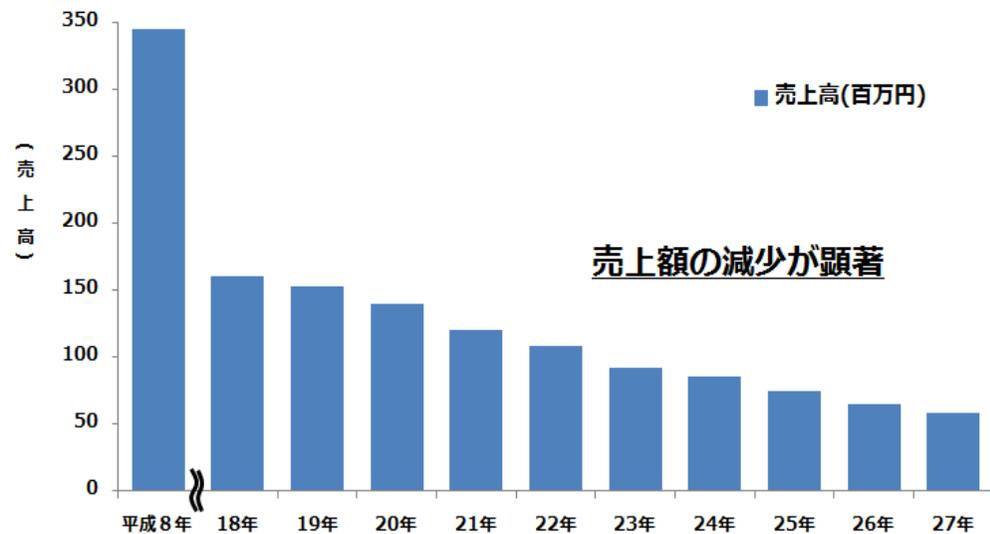
伝統的ものづくり事業

高松盆栽振興事業

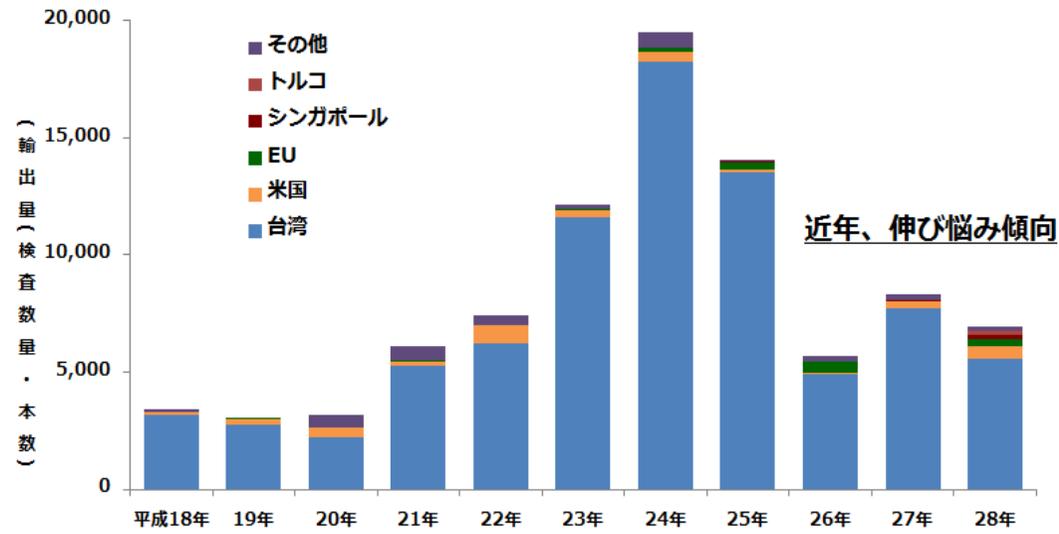


高松市農林水産課

本市盆栽の現状

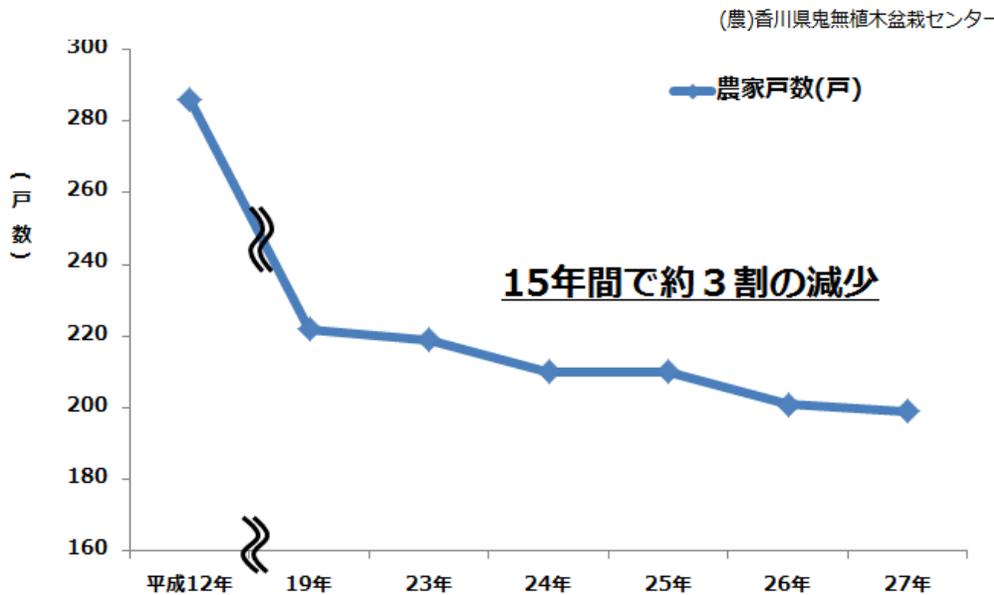


(農)香川県鬼無植木盆栽センターにおけるせり市場の売上高の推移



本市盆栽の輸出量・輸出先国の推移

香川県農業生産流通課



高松市における盆栽農家戸数の推移

香川県農業生産流通課より作成

高松盆栽の現状

需要面①
⇒国内

- 盆栽需要の低迷
- 愛好者の高齢化

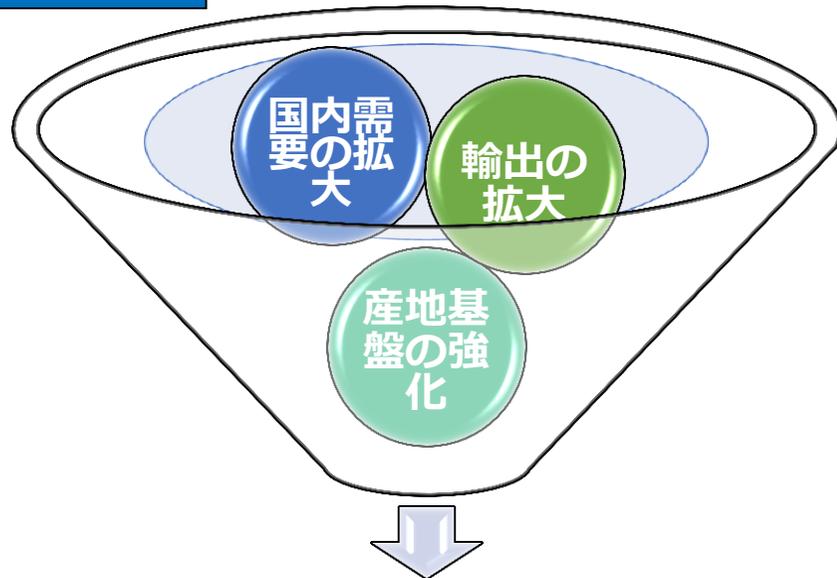
需要面②
⇒海外

- 盆栽輸出量の伸び悩み
- 植物検疫の問題

生産面
⇒産地基盤

- 盆栽生産者の高齢化の進行
- 後継者の不足

高松盆栽の課題



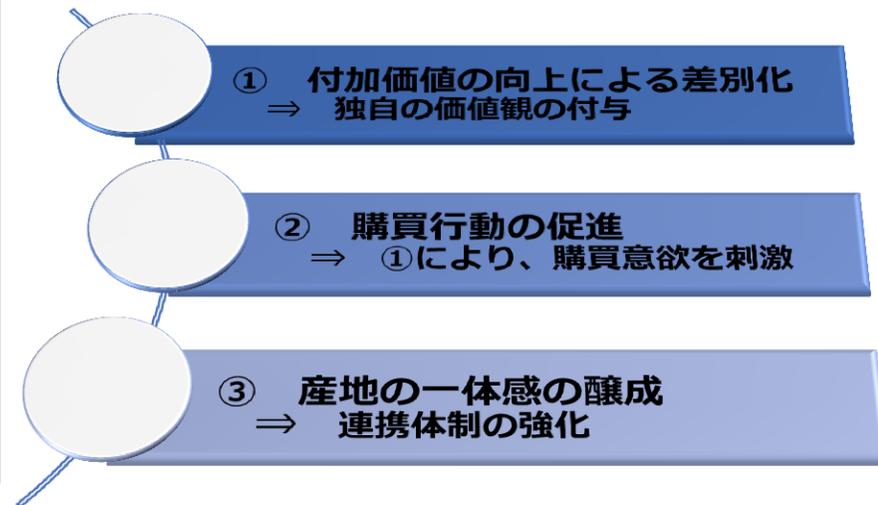
高松盆栽の産地ブランド化へ！

※①盆栽の一層のブランド化と、②歴史や文化、景観など盆栽産地が持つ産地イメージのブランド化を結びつけ、好循環を生み出し、国内外からの誘客や需要喚起による持続的な「高松盆栽の郷」の活性化を目指す！

本市の盆栽産地が有する盆栽生産者という“ヒト”、盆栽という“モノ”、盆栽の持つ魅力やストーリーという“コト”の3つの地域資源を有機的に結び付けた産地ブランドの確立により、他地域にはない個性的で魅力ある地域づくりを推進します。



「産地ブランド化」の効果



4つの基本方針



平成29年度
事業開始

現状

- 国内需要の長期低迷
- 相手国の植物検疫問題（輸出）
- 担い手、後継者の不足

盆栽文化の普及・定着

①国内需要の拡大(市メイン)

- 高松盆栽のPR活動
- 新たな需要創出に向けた取組み(若年層をターゲットに設定)
- 盆栽愛好者を対象とした取組み(盆栽愛好者の確保・育成)
- 盆栽の文化や魅力を伝えるための情報発信、PR活動

②輸出の拡大(県メイン)

- 輸出用盆栽増加のための取組み
- 輸出基盤の強化、海外販路拡大の取組み
- 盆栽の文化や魅力を伝えるための情報発信、PR活動

国内需要や輸出の拡大に対応
するための産地の基盤強化対策

③産地基盤の強化(県・市)

- 盆栽後継者の育成のための取組み
- 生産・販売の基盤強化のための取組み

④「高松盆栽の郷」づくり(県・市)



鬼無・国分寺地域を「高松盆栽の郷」とし、郷を訪れる盆栽愛好者や観光客に盆栽の文化や歴史、魅力を伝えるため、盆栽園を巡る散策や体験、研修などの取組みを行うとともにビジターセンターの機能などを有する拠点施設の整備についても検討し、観光客等の誘客や盆栽の魅力伝えるための情報発信を行う。

高松盆栽の振興に向けたこれまでの取組



盆栽の郷モニターツアー
(海外旅行者対象)



盆栽の郷モニターツアー
(国内旅行者対象)



高松盆栽公式HP



盆栽マニュアル作成



PR用バナー作成



説明チラシ
(外国語)